

科学実験WG

三浦篤義

本WGは、昨年度に引き続き“小学生を対象にした「おもしろ科学実験教室」と「ものづくり教室」を円滑に実施するために様々な活動を行った。この活動も3年目となり、学内外ともに知れ渡る様になって来た。

本年度は、以前からの募集方法に加え、「おもしろ科学実験教室のご紹介」パンフレットを作り大分・別府市内の各小学校に市教育委員会事務局を通じて配布を行った。また、補助学生も工学部の学生4名に加え教育福祉科学部の小中学校等の先生を目指す学生5名が新たに加わり9名の補助学生となりソフトな感じで小学生との接し方も大分慣れてきた。

活動費としては、地域開放推進事業（Jr.サイエンス事業）から《小学生を対象にした「おもしろ科学実験教室」「ものづくり教室」》の事業名で73万円の活動費を獲得でき実験機材の購入、補助学生の謝金、マイクロバス代などの経費に当てることが出来た。

今年度も、小学校等での実施の9校と県や市などからの依頼3件これは、「まなびの広場サイエンスフェスタ」1回、「0-Labo」3回、「アイネス親子実験教室」5回を行い、計9回の実施となった。また、「青少年のための科学に祭典」「科学教育ボランティア研究会」と鳥取大学工学部技術部の「被害地における理科支援事業」に技術部から2名を派遣協力することができ、合計21回実施する事が出来た。

また、小学生からのアンケートの中には、科学に関心を持った多くの感想も寄せられた。本の一部であるが「今日実験などをして科学がとても好きになりました。」「科学がこんなにも面白いんだなあと感じた。」「理科が苦手だったけど、理科が好きになりました。」「実験に参加して、科学って不思議だなと思いました。」「ぼくは科学が〈大×3〉すきです。おもしろくてたのしかったです。」「ぼくもいつかは科学実験隊に入りたいと思いました。」など科学が好きになった記述あった。

以下は活動記録である。

月 日	内 容
平成 23 年	
4 月 7 日	本学学長裁量経費(社会連携推進プログラム)採択決定
4 月 12 日	前年度本学学長裁量経費(社会連携推進プログラム)報告書提出
5 月 18 日	WG 連絡会
5 月 18 日	大分県消費生活センター（アイネス）と打ち合わせ
5 月 19 日	大分県社会教育総合センターと打ち合わせ
5 月 26 日	科学実験教室チラシ製作に関する打ち合わせ
5 月 27 日	補助学生に科学実験実施要領など説明
6 月 2 日	大分市教育委員会で科学実験教室チラシ配布に関して打ち合わせ
6 月 3 日	別府市教育委員会で科学実験教室チラシ配布に関して打ち合わせ
〃	第1回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
6 月 10 日	WG 連絡会
6 月 13 日	実験器材整理
6 月 27 日	第2回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
7 月 1 日	第1回実験教室実施（於：別府市立春木川小学校）

〃	鹿児島大学技術職員（3名）が視察
7月4日	第1回実施アンケート回収
7月5日	別府市教育委員会へ科学実験教室チラシ持参
7月6日	大分市教育委員会へ科学実験教室チラシ持参
7月11日	第7回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
7月12日	第6回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
7月15日	第2回実験教室実施（於：別府市立上人小学校）
7月21日	WG連絡会
7月24日	県主催「まなびの広場サイエンスフェスタ（別府市）」参加・協力
7月25日	県主催「科学体験実証スペース0-Labo（大分市）」参加・協力
7月25日	第9回実験教室実施校校長と打ち合わせ
8月8日	県主催「夏休み親子くらしの実験教室（大分市）」参加・協力
〃	実験教室の様子が OBS ラジオで生放送
8月9日	第3回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
8月11日	県主催「夏休み親子くらしの実験教室（杵築市）」参加・協力
8月17日	県主催「夏休み親子くらしの実験教室（臼杵市）」参加・協力
〃	県主催「夏休み親子くらしの実験教室（津久見市）」参加・協力
8月18日	県主催「夏休み親子くらしの実験教室（豊後大野市）」参加・協力
8月23日	第8回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
8月24日	県主催「科学体験実証スペース0-Labo（大分市）」参加・協力
8月26日	実験教室の様子が OAB 大分朝日放送で放映
8月30日	第4回実験教室実施校校長と打ち合わせ及び体育館等設備確認
9月1日	WG連絡会
9月8日	第1回実験教室実施校校長と報告書内容の確認
9月14日	第3回実験教室実施（於：大分市立坂ノ市小学校）
9月27日	WG連絡会
9月28日	新実験「3次元映像装置」製作及び調整
10月7日	第7回実験教室実施校校長・担当者と打ち合わせ及び体育館等設備確認
〃	WG連絡会
10月14日	第4回実験教室実施（於：杵築市立山浦小学校）
10月21日	第5回実験教室実施（於：大分市立鷺野小学校）
10月23日	第4回実施アンケート回収
10月25日	大分合同新聞に科学実験隊の活動記事掲載
〃	第5回実施アンケート回収
10月28日	第6回実験教室実施（於：別府市立石垣小学校）
10月30日	第7回実験教室実施（於：大分市立大道小学校）
11月1日	第6回実施アンケート回収
11月10日	WG連絡会
11月17日	WG連絡会
11月19日	県主催「科学体験実証スペース0-Labo（中津市）」参加・協力
11月25日	第8回実験教室実施（於：大分市立荏隈小学校）

11月29日	第8回実施アンケート回収
11月30日	第5・6回実験教室実施校校長と報告書内容の確認
12月3日	「青少年のための科学の祭典（杵築市）」参加協力
12月10日	平成23年度科学教育ボランティア研究会 千葉市科学館
12月15日	WG連絡会
平成24年	
1月18日	第8回実験教室実施校校長と報告書内容の確認
1月20日	第9回実験教室実施（於：別府市立西小学校）
1月21日	毎日新聞に科学実験隊の活動記事掲載
1月25日	第9回実施アンケート回収
2月14日	鳥取大学「被災地における理科支援事業（石巻市立釜小学校）」参加協力
2月15日	鳥取大学「被災地における理科支援事業（石巻市立湊第二小学校）」参加協力
2月17日	第9回実験教室実施校校長と報告書内容の確認

おもしろ科学実験教室パンフレット

大分大学工学部技術部科学実験隊による

おもしろ科学実験教室のご紹介

～子どもたちに科学の楽しさを伝えたい～

大分大学工学部技術部科学実験隊は、子どもたちに実験を通して科学の楽しさ、面白さ、不思議さを体験させることで、科学分野への興味、関心を促すことを目的として、大分市・別府市などの小学校で『おもしろ科学実験教室』を開催しております。平成20年度から活動を開始し、開催数はこれまでに25回以上です。



科学実験隊の隊員は、科学技術における各分野の専門知識や高度な技術を駆使し実験を考案・実施する技術職員と、実験を補佐する大分大学の大学院生・大学生とで構成されており、科学実験を通して広範囲にわたる知見を提供できます。

おもしろ科学実験教室では、小学校の理科では取り扱うことがない専門的な実験や、身近にある道具を利用して、子どもと保護者が家庭でも一緒に楽しみながらできるような実験など、様々な科学実験テーマを用意しております。



おもしろ科学実験教室の実施方針

- おもに平日の授業時間中に実施します。授業の一環としてご活用ください。
- 実験に必要な器材はすべて持参します。場所と長机をご用意ください。
- 会場設営から撤去まですべてを行います。先生方へのご負担はございません。

実験の形式



授業形式



ブース形式



演示形式

実験テーマの例


液体窒素


空気砲


人工イクラ


パネ電話


偏光板


自走式ロボット


地球ゴマ


 Etaノールロケット

小学校以外での活動実績（ものづくり教室）

- ・O-Labo(大分県子ども科学体験実証施設)
- ・まなびの広場サイエンスフェスタ
- ・青少年のための科学の祭典
- ・おいた協働ものづくり展

詳しい情報は**大分大学工学部技術部科学実験隊ホームページ**で公開しております。
<http://gijutsu.cc.oita-u.ac.jp/jikken/toppage.html>

おもしろ科学実験教室 依頼受付窓口
大分大学 研究・社会連携部 社会連携推進課
電話 (097)554-8533 または 554-7430
E-mail: tiren@oita-u.ac.jp
電話またはメールにて申込みを受け付けます。
※平成23年度は10校程度の小学校にて実施させて頂きたいと考えております。

